

やまがら

秋 号
2013年松山市議会議員
梶原ときよし

(山雀)



毎年、冬には自宅に来てくれます。

命と人権を大切にする人にやさしい松山市政を実現しよう！

- 一人ひとりが大切にされる人間尊重社会の実現を目指し、生活に身近な問題も解決します。
- 教育と子育て予算を充実し、医療・介護・福祉に税金を使います。
- 平和・命・人権・環境を大切にし、子ども達に安心未来を引き継ぎます。
- 原発をやめて、自然エネルギーへの転換を促進します。(PPS電力の利用促進)
- 電車・バス・フェリーのシルバーパスを実現しよう(高齢者の元気を応援)



発行・梶原ときよし事務所



2013年9月松山市議会の報告。(議会混乱の顛末)

こんにちは。いつもご支援をまたわり本当にありがとうございます。

議長辞職勧告決議の賛成討論

2013年9月6日

ネットワーク市民の窓の梶原時義でございます。

梶原ときよし

私はネットワーク市民の窓を代表し、寺井議長に対する2度目の

議長辞職勧告決議案に賛成の討論を行います。

議長辞職勧告決議について

2013年9月6日

本市議会6月議会では、寺井議長に対する議長辞職勧告決議案

が、28対12という圧倒的大差で可決され、寺井議長に対する不

信を通告しました。

議長は議員の中から議員により、投票で選ばれる以上、不信任を

うけたなら速やかに辞職をしなければなりません。しかしながら寺

井議長は議員辞職せず、3年目の続投という、議会ルールを無視した

形で6月議会を閉会し、今日の9月議会に至っています。

松山市議会が議長人事で、任期を基本一年に決めている最大の理

由は、議会自身の自浄作用のためにあるという事です。

松山市議会が議長人事で、任期を基本一年に決めている最大の理

4年間の実績

議会の活性化に向けて前進

●セレモニー議会をやめさせたため、全議員の中で唯一、理事者に議会質問文を提出せず、なれい答弁をやめさせ、緊張感ある質疑を開いた。

●議会質問における一問一答方式を導入(これまでのセレモニー議会から緊張感ができるようにした)

●教育委員会等の同意人事において抱負を明記させた

●定例議会の議員質問回数制限(年2回まで)を撤廃させ、全議会で毎回質問ができるようにした

●議会質問における議会に激変

●男女共用トイレから男女別トイレに改築を実現(湯山中)

●奥道後方面への道路標識を充実させ観光を活性化

●湯の山団地内交差点全面改修を実現(安全な交差点に変更)

●校庭にバックネットを設置し安全を確保(湯山小)

●10年も続いた男だけの固定資産評価審査委員会に女性を登用させた

●警察への戸籍謄本無断提供を大幅削減(これまで松山市は捜査に関係の無い人の戸籍謄本等を市民に無断で警察に提供していた)

●市道小野3号線(平井町~食場町)の開通(東部地区の利便性が増しました)

●タウンミーティングでの司会をプロから職員に変更させた(1回8万円の支出を取り止め、延べ700万円以上の無駄な税金支出を削減)

●10年も続いた男だけの固定資産評価審査委員会に女性を登用させた

●セレモニー議会をやめさせたため、全議員の中で唯一、理事者に議会質問文を提出せず、なれい答弁をやめさせ、緊張感ある質疑を開いた。

●議会質問における一問一答方式を導入(これまでのセレモニー議会から緊張感ができるようにした)

●教育委員会等の同意人事において抱負を明記させた

●定例議会の議員質問回数制限(年2回まで)を撤廃させ、全議会で毎回質問ができるようにした

●議会質問における議会に激変

●男女共用トイレから男女別トイレに改築を実現(湯山中)

●奥道後方面への道路標識を充実させ観光を活性化

●湯の山団地内交差点全面改修を実現(安全な交差点に変更)

●校庭にバックネットを設置し安全を確保(湯山小)

●10年も続いた男だけの固定資産評価審査委員会に女性を登用させた

●警察への戸籍謄本無断提供を大幅削減(これまで松山市は捜査に関係の無い人の戸籍謄本等を市民に無断で警察に提供していた)

●市道小野3号線(平井町~食場町)の開通(東部地区の利便性が増しました)

●タウンミーティングでの司会をプロから職員に変更させた(1回8万円の支出を取り止め、延べ700万円以上の無駄な税金支出を削減)

●10年も続いた男だけの固定資産評価審査委員会に女性を登用させた

●セレモニー議会をやめさせたため、全議員の中で唯一、理事者に議会質問文を提出せず、なれい答弁をやめさせ、緊張感ある質疑を開いた。

●議会質問における一問一答方式を導入(これまでのセレモニー議会から緊張感ができるようにした)

●教育委員会等の同意人事において抱負を明記させた

●定例議会の議員質問回数制限(年2回まで)を撤廃させ、全議会で毎回質問ができるようにした

●議会質問における議会に激変

●男女共用トイレから男女別トイレに改築を実現(湯山中)

●奥道後方面への道路標識を充実させ観光を活性化

●湯の山団地内交差点全面改修を実現(安全な交差点に変更)

●校庭にバックネットを設置し安全を確保(湯山小)

●10年も続いた男だけの固定資産評価審査委員会に女性を登用させた

●セレモニー議会をやめさせたため、全議員の中で唯一、理事者に議会質問文を提出せず、なれい答弁をやめさせ、緊張感ある質疑を開いた。

●議会質問における一問一答方式を導入(これまでのセレモニー議会から緊張感ができるようにした)

●教育委員会等の同意人事において抱負を明記させた

●定例議会の議員質問回数制限(年2回まで)を撤廃させ、全議会で毎回質問ができるようにした

●議会質問における議会に激変

●男女共用トイレから男女別トイレに改築を実現(湯山中)

●奥道後方面への道路標識を充実させ観光を活性化

●湯の山団地内交差点全面改修を実現(安全な交差点に変更)

●校庭にバックネットを設置し安全を確保(湯山小)

●10年も続いた男だけの固定資産評価審査委員会に女性を登用させた

●セレモニー議会をやめさせたため、全議員の中で唯一、理事者に議会質問文を提出せず、なれい答弁をやめさせ、緊張感ある質疑を開いた。

●議会質問における一問一答方式を導入(これまでのセレモニー議会から緊張感ができるようにした)

●教育委員会等の同意人事において抱負を明記させた

●定例議会の議員質問回数制限(年2回まで)を撤廃させ、全議会で毎回質問ができるようにした

●議会質問における議会に激変

●男女共用トイレから男女別トイレに改築を実現(湯山中)

●奥道後方面への道路標識を充実させ観光を活性化

●湯の山団地内交差点全面改修を実現(安全な交差点に変更)

●校庭にバックネットを設置し安全を確保(湯山小)

●10年も続いた男だけの固定資産評価審査委員会に女性を登用させた

●セレモニー議会をやめさせたため、全議員の中で唯一、理事者に議会質問文を提出せず、なれい答弁をやめさせ、緊張感ある質疑を開いた。

●議会質問における一問一答方式を導入(これまでのセレモニー議会から緊張感ができるようにした)

●教育委員会等の同意人事において抱負を明記させた

●定例議会の議員質問回数制限(年2回まで)を撤廃させ、全議会で毎回質問ができるようにした

●議会質問における議会に激変

●男女共用トイレから男女別トイレに改築を実現(湯山中)

●奥道後方面への道路標識を充実させ観光を活性化

●湯の山団地内交差点全面改修を実現(安全な交差点に変更)

●校庭にバックネットを設置し安全を確保(湯山小)

●10年も続いた男だけの固定資産評価審査委員会に女性を登用させた

●セレモニー議会をやめさせたため、全議員の中で唯一、理事者に議会質問文を提出せず、なれい答弁をやめさせ、緊張感ある質疑を開いた。

●議会質問における一問一答方式を導入(これまでのセレモニー議会から緊張感ができるようにした)

●教育委員会等の同意人事において抱負を明記させた

●定例議会の議員質問回数制限(年2回まで)を撤廃させ、全議会で毎回質問ができるようにした

●議会質問における議会に激変

●男女共用トイレから男女別トイレに改築を実現(湯山中)

●奥道後方面への道路標識を充実させ観光を活性化

●湯の山団地内交差点全面改修を実現(安全な交差点に変更)

●校庭にバックネットを設置し安全を確保(湯山小)

議哉今質問

9月讀書會—《船寶圖》

2013年9月24日



・松山市城山公園及び公園内施設等に係る指定管理者
指定の公募を、競争原理を排除するかたちで
伊予鉄道(株)一社に決めたことについて

◆小・中学校トイレの洋式化促進について

・本市市民部が犯罪捜査に全く関係のない人を含む市民の個人情報を、市民に無断で警察に垂れ流し(横流し)をし続けていることは憲法違反であり即刻やめるべきではないのか



回れざれき一括発注したことで、実質的に競争原理が排除された公募となり、結果伊予鉄道株が受注した。

①このことにより伊予鉄道株一社しか応募できなくなることは予想できたのではないか。

②言いかえれば伊予鉄道株に受注させるために一括発注に変更したのではないかと、疑われても仕方がないのではないか。

質問 本市議会には伊
道株の社員議員がいる
員議員がいる企業が本
発注する仕事を受注
可能性がある場合は、
透明性を高める努力が
だと思うが、具体的に
かの処置を講じたのか。



答弁：ロープウェイなどの索道施設の運転や保守管理等におきましては、鉄道事業法の規定により、索道技術管理者等の有資格者が必要となっています。

一方、公園管理につきましては、市直営の際も有資格職員は配置しておりますが、せんでしたが、日常的に現地確認するとともに、必要に応じて専門家の助言を仰ぎ対応することで、適正な管理を行つてまいりました。

そして、現在は、指定管理者から、これまでと同様に造園関係業者へ委託しており、樹木の管理等につきましては、適切に管理されています。

小・中学校トイレの洋式化促進について（郊外の小学校が放置されている）

質問・申言

の公立小・中学生1500人に対するアンケートによると、「学校で排便を我慢したことがある」と答えた子供は27.9%もあり、その我慢した理由は「和式が苦手」42.1%、「臭い」18.3%、「恥ずかしい」14.9%という結果だった。排便を我慢すると学習の集中力が低下するほか、健康を損なう恐れもあり、極力早くトイレの改修と排せつ教育を実施るべきではな
いか。

質問 本市の小・中学校におけるトイレの洋式化率は36・8%にすぎませんが、神戸市のアンケートでは、子供たちの85%が和式よりも洋式トイレを望んでいるというデータが出ている。

①学校現場において、トイレの洋式化は明らかに意識されていない。子供たちに対するアンケート調査を含め、ここ2～3年で洋式化率を大幅に上げるべきではないか。

②とりわけ洋式化率0%の怒和・津和地、5%台の難波・栗井の4小学校と15%未満の湯山・旭・南第一・北の4中学校については、補正予算を組んででも大至急改善を図るべきではないか。



本市として長期的には洋式化を進めることとしているため、アンケート調査の実施は予定していません。また、2、3年で洋式化率を大幅に上げること、及び、洋式化率の低い学校を、補正予算対応により大至急改善を図ることについては、大幅に洋式化率向上させるための個別予算を確保することは、難しいものと考えています。

②憲法第13条には「国民は個人として尊重される」とある。国民の幸福追求に対する国民の権利(プライバシーを守る権利など)については、公共の福祉に反しない限り国政上最大の尊重を必要とするが、本市まさにこれに違反するのではないか。

答弁
・監察等からの照会につきましては、刑事訴訟法に基づき、適法・適正に対応しております。憲法に違反するものではございません。(注1)

次に、憲法第13条と個人情報提供との関連についてお答えします。

犯罪の早期解決を図り市民生活の安寧を守るために、国民の権利にも一定の制限が加えられる状況もあります。(注2)

本市市民部が犯罪捜査に全く関係のない人を含む市民の個人情報を、市民に無断で警察に垂れ流し（横流し）をし続いていることは憲法違反であり即刻やめるべきではないのか

質問…本市市民部は犯罪捜査に全く関係のない人を含む、市民の大切な個人情

答弁…警察等からの照会につきましては、刑事訴訟法に基づき、商法、商正に

質問：本市市民部は犯罪捜査に全く関係のない人を含む、市民の大切な個人情報を（戸籍謄本など）を、捜査協力と称して、市民に無断で勝手に年間3万人分以上も警察に垂れ流し（横流し）を続いている。

①日本国憲法第11条にある、侵すことのできない永久の権利として国民に与えられた基本的人権を妨げるこ

とになり、憲法違反ではな

に全く関係のない人を
市民に無断で警察に
統けていることは
やるべきではないのか

質問・本市市民部は犯罪捜査に全く関係のない人を含む、市民の大切な個人情報を（戸籍謄本など）を、捜査協力と称して、市民に無断で勝手に年間3万人分以上も警察に垂れ流し（横流し）を続いている。

①日本国憲法第11条にある、侵すことのできない永久の権利として国民に与えられた基本的人権を妨げることになり、憲法違反ではなかいか。

②憲法第13条には「国民は

に全く関係のない人を
市民に無断で警察に
統けていることは
やるべきではないのか

質問…昨年12月議会で否決された城山公園関連5施設の委託先を、3月議会

で、1社の応募となつたものであり、当初から特定業者を想定したものではな

決めたことについて